

第106号

酪農とちぎ



4月6日第18回酪農まつりより

「キャラクター^{えみ}笑味ちゃん」



みんなのよい食プロジェクト

- | | |
|---------|------------------|
| 1 ページ | 表紙 |
| 2～3 ページ | 第18回酪農まつり |
| 4～6 ページ | 東西南北（各支所） |
| 6 ページ | 部課だより（業務部） |
| 7 ページ | 部課だより（生乳受託課） |
| 8 ページ | 理事会だより、お知らせ、市場成績 |



第18回酪農まつり開催 (第18回ホルスタイン共進会併催)



臼井組合長挨拶

組合の恒例行事「第18回酪農まつり」が4月6日、酪農とちぎ農業協同組合ふれあい牧場において皆様のご協力を頂き盛況に開催されました。

当日は快晴に恵まれ、絶好のイベント日和のなか一般消費者を含む約1200名が集い盛大なまつりとなりました。

ホルスタイン共進会では、北海道標津郡中標津町のなかがわまさる中川将審査員による厳正なる審査が行われました。

受賞者は次の方々です。

- ・ グランドチャンピオン並びにインターミディエイトチャンピオン 鷹箸仁美氏 日光市
- ・ ジュニアチャンピオン 大島秀樹氏 芳賀町
- ・ シニアチャンピオン 中山真介氏 那須烏山市
- ・ 地域酪農牛群優等賞一席 黒磯地域酪農組合



デリープリンセス、審査員

また、ジュニアショウの部は、和泉里奈さん(和泉正行氏 那須塩原市)が最優秀賞に輝きました。

そして、名誉ある入賞牛にリボン装着のお手伝いをしていただいたのは、栃木県立農業大学校畜産経営学科より3名のデリープリンセス、阿見真衣さん、加藤結衣さん、小原絵恋さんです。

デリープリンセスの皆さんには入賞牛褒章等を一生懸命に務めて頂きありがとうございました。

また、受賞された皆様におかれましてはおめでとうございました。

一方、「ふれあい広場・お楽しみコーナー」では、共催の牛乳普及協会によるバター作り体験、ミルクバスボム(入浴剤)作りをはじめ、綿あめ・ポップコーンの無料配布、お楽しみ抽選会、女性会によるやきそば・フランクフルト、青年部による疑似搾乳体験、その他各種模擬店、農機具展示会、完熟肥料配布等々、盛りだくさんの楽しい催しが行われ多くの人達で賑わい、大盛況に終了することができました。



受賞者と共に



名 誉 賞

1部 芳賀町 大島 秀樹 氏

6部 日光市 鷹箸 仁美 氏

8部 那須烏山市 中山 真介 氏



SH08 ロングロイ モントレー

397 タカノハシ M アトーニー ブルツク

パインツリー クリスマス イブ セカンド アツト ET

第18回 酪農とちぎホルスタイン共進会入賞牛一覧

部 別	賞	出品番号	入 賞 牛 名 号	出 品 者	住 所
グランド チャンピオン	最 高 位 賞	609	3 9 7 タカノハシ M アトーニー ブルツク	鷹箸 仁美	日 光
ジュニア チャンピオン	名 誉 賞	111	SH08 ロングロイ モントレー	大島 秀樹	芳 賀
インターミディエイト チャンピオン		609	3 9 7 タカノハシ M アトーニー ブルツク	鷹箸 仁美	日 光
シニア チャンピオン		801	パインツリー クリスマス イブ セカンド アツト ET	中山 真介	那須烏山
第1部	優等賞一席	111	SH08 ロングロイ モントレー	大島 秀樹	芳 賀
	優等賞二席	103	ホクリヨウ ラプリ ポツピング シャワー	県立真岡北陵高等学校	真 岡
	優等賞三席	107	リージエント ドアマン ベデツテ ET	和田 泰	那須塩原
第2部	優等賞一席	205	ホクリヨウ ロング スピンズ ドアマン	県立真岡北陵高等学校	真 岡
	優等賞二席	216	タクヨウ ワーデン エンデバー ホノカ	県立那須拓陽高等学校	那須塩原
	優等賞三席	215	MM インテグ スモーキン	松井 光	那須烏山
第3部	優等賞一席	308	タクヨウ キャシー クラツシユー	県立那須拓陽高等学校	那須塩原
	優等賞二席	305	タクヨウ フィーバー ワーデン ベニー	県立那須拓陽高等学校	那須塩原
	優等賞三席	302	タカミナ ヘブン バンビ	皆川 健介	那須塩原
第4部	優等賞一席	404	タクヨウ エレガント モータン	県立那須拓陽高等学校	那須塩原
	優等賞二席	411	コバリ ステディ GC ラフレシア	小針 勤	那須塩原
	優等賞三席	410	グリーンウッド アクミー マイティー マウイ RED	榊グリーンウッドファーム	那須塩原
	ベストアダダー	404	タクヨウ エレガント モータン	県立那須拓陽高等学校	那須塩原
第5部	優等賞一席	504	コージー オーソン コントラスト	コージーファーム(株)	市 貝
	優等賞二席	501	ビツクバリア キヤピキヤピ シルキア	大関 悠太	那須塩原
	優等賞三席	506	スマ キャンデイ エビツク キアリー	清水 時雄	那 須
	ベストアダダー	504	コージー オーソン コントラスト	コージーファーム(株)	市 貝
第6部	優等賞一席	609	3 9 7 タカノハシ M アトーニー ブルツク	鷹箸 仁美	日 光
	優等賞二席	601	イトリフィツク ベツシー トニア ゴールデン	伊藤 高行	那 須
	優等賞三席	611	リージエント モーグル ジンジャー	和田 泰	那須塩原
	ベストアダダー	609	3 9 7 タカノハシ M アトーニー ブルツク	鷹箸 仁美	日 光
第7部	優等賞一席	702	ビツクバリア ゴールデン リリス ET	大関 悠太	那須塩原
	優等賞二席	707	コバリ ラーナ スパーク ベリー	小針 勤	那須塩原
	優等賞三席	708	グリーンウッド ACME マウイ RED	榊グリーンウッドファーム	那須塩原
	ベストアダダー	702	ビツクバリア ゴールデン リリス ET	大関 悠太	那須塩原
	ベストロダクション	703	ウイングバレー アイリス ドロシー	羽石 智昭	茂 木
第8部	優等賞一席	801	パインツリー クリスマス イブ セカンド アツト ET	中山 真介	那須烏山
	優等賞二席	803	プロスペリティー チャン チェス ジャン	和泉 正行	那須塩原
	優等賞三席	802	コバリ ワンダー GT フィーナ	小針 勤	那須塩原
	ベストアダダー	801	パインツリー クリスマス イブ セカンド アツト ET	中山 真介	那須烏山
	ベストロダクション	803	プロスペリティー チャン チェス ジャン	和泉 正行	那須塩原
第9部 地域酪農牛群	優等賞一席			黒 磯 地 域	
	優等賞二席			芳 賀 地 域	
	優等賞三席			塩原・西那須野地域	



那須高原支所

女性会黒磯支部研修会を開催

女性会黒磯支部（蓮見京子支部長）では、4月11日に35名参加のもと、栃木県小山市へいちご狩りの研修を行いました。今回向かったのは、いちご王国栃木から誕生したスカイベリーのいちご狩りが



「いちごの里」のスカイベリー



出来ること
で有名な
「いちごの
里」です。
いちご狩り
を始める前
に、いちご
の取り方や
注意事項を
聞き、30分
いちご狩り
を楽しみま
した。ずっ
しりとした質
量に鮮やか
な赤。甘
酸っぱくて
美味しいス
カイベリー
を堪能した

後は、いちごの里敷地内にあるレストランにて地元産の野菜やお肉を使った料理をビュッフェ形式で楽しみました。

当日は天候にも恵まれ、いちご狩りを行うハウスは暑いくらいでしたが、エネルギー補給・疲労回復・免疫力低下予防等にも良いとされるいちごを沢山食べる事ができ、これからの畑仕事等に向けての活力となる良い1日を過ごすことが出来ました。

春の訪れを知らせる青木農業祭！

4月13日、那須塩原市青木サッカー場にて、アルプホルンの演奏とともに、青木農業祭2019並びに第45回青木ホルスタイン共進会が盛会に開幕しました。

「青木農業祭」は「農業のことをもっと知ろう」を合言葉に、本州一を誇る市内の酪農のPRと、



ジャージー牛も仲間入り！



トラクタ綱引き『よ～いドン！』

農畜産農家と関係企業・団体との意見交換の場として、毎年賑わいを見せています。

初めに、開会式では、牛乳等の消費拡大及び普及、地域活性化の推進を図るため、150名による『牛乳で乾杯！』が行われました。会場は、共進会会場、出展企業ブース、フードコートの3エリアに区分され、各エリアでそれぞれ催しが行われました。

共進会会場では、今年から新たにジャージー牛の審査も加わり、那須塩原市内から約60頭の乳牛が出品しました。審査員に一般社団法人ジェネティクス北海道 藤田功氏、アシスタント審査員に当組合員でもある山本訓氏（矢板市）を迎え、未經産の部名誉賞に皆川健介さん、経産の部名誉賞に和泉正行さんの出品牛がそれぞれ受賞されました。

企業ブースにおいては、研究機関を含め44社が出展し、製品紹介や、スタンプラリー、ピンテージもののトラクタ展示、また、今年から新たに「トラクタ綱引きに挑戦！」と題して、ちびっ子から大人まで多くの人で大型トラクタを引っ張り、たいへんな盛り上がりを見せました。

フードコーナーでは、肉うどんや窯焼きピザ等の各種模擬店の他に、イベントステージが設けられ、フォークダンスやバンド演奏、長靴とばし大会、牛乳早飲み競争、バルーンアート等、来場者が一日楽しめる催しが行われました。

また、毎年好評の堆肥無料配布については、今年も配布時刻前から多くの人が集まり、お一人様10袋までと制限された中ではありましたが、堆肥があつという間に無くなってしまう様子でした。

当日は暖かな春の陽気のもと、農業関係者だけでなく一般の方を含め多数の来場者でにぎわっていました。

青木農業祭は、実行委員の方々が毎年の反省点を出し合い、次の年につなげ、常に進化しているイベントです。

今後も、この農業祭が農業の理解醸成、地域農業の活性化並びに地域経済の発展に寄与されることを期待致します。

宇都宮支所

国会議事堂を見学(女性会那須南支部)

3月18日、女性会那須南支部(興野礼子支部長) 研修会として、13名参加のもと東京方面へ行ってきました。

まずは研修の目玉である国会議事堂の見学です。到着後、衆議院議員の築和生先生にお世話になり、議員会館で先生からのお話と記念撮影を行った後に、国会内を見学しました。

築先生のご厚意により、普段は見られない予算委員会室も見ることが出来ました。国会議事堂内の廊下には、階段も含めて約4kmにわたって赤い絨毯が敷かれています。中央広間は吹き抜けになっており、議会政治の基礎を作るために功労のあった伊藤博文・板垣退助・大隈重信の銅像が三方に立っていました。また、国会の柱や壁



築和生先生を囲んで記念撮影

は沖縄県の珊瑚石灰石で造られているなど、貴重な美術品を見ることが出来ました。今回は衆議院本会議場を見学しましたが、本会議場が開かれる議場は衆議院と参議院では造りが違っており、正面中央の議長席の後ろが白いカーテンなら参議院で、木の扉は衆議院とのことでした。

国会議事堂見学という面白いイメージがありました。実際に建物に入ってみると歴史ある建築物、テレビでよくみる議場の姿に感動しました。

国会見学後には昼食をはさみ、上野駅近くのアメヤ横丁を散策して帰路につきました。帰路のバス車中でも、話題が尽きることなく会話が弾み、十分にリフレッシュできたと共に、明日への活力に繋がる充実した日帰り研修となりました。

管内の規模拡大農家を視察

(支所活動推進協議会)

3月26日、支所活動推進協議会(松井実会長) 主催の第2回全体研修会が那須烏山市の2戸の牧場で開催され、28名が参加しました。今回の研修会は、昨年11月の第1回全体研修会で「経営継承と事業展開」について、パネラーとしてお話しされた2名(黒尾賢一氏・小口和則氏)の農家を視察しました。



黒尾牧場



小口牧場

2牧場については、共に平成30年4月に規模拡大しており、最初に視察した黒尾牧場では、フリーストール牛舎・搾乳ロボット形態とし、90頭を飼養しています。次に視察した小口牧場では、既存の繋ぎ牛舎を24頭分増築し、82頭を飼養しています。

2人の共通点としては、サラリーマンを経て就農しており、経

営継承するに当たり、規模拡大を決意し実行されました。

色々とお聞きした中で、計画性をもって決断し、そして実行することの大切さを学びました。参加者の中には規模拡大を考えている方もおり、牛舎構造や飼養管理をはじめ、経営展開等について熱心に質問しながら視察されておりました。

今回、実際に規模拡大農家を視察したことで見聞が広げられ、今後の経営向上に繋がることと期待しております。

県南支所

牧草種子の育種農場を視察

4月3日、大内飼料給与研究会(高橋平治会長)では、11名参加のもと群馬県のカネコ種苗くにさだ育種農場を視察してきました。



くにさだ育種農場





栽培試験をしているイタリアンライグラス

カネコ種苗では、原則刈りやすい品種を基準に立性の高い品種を選抜・育種・販売しています。立性型は開帳型に比べ、葉より茎の比率が高いので乾物率が良く、乾きやすい特徴があり、それにより収量性と発酵品質が良い傾向にあるので、立性の高い品種を推奨しているとのことでした。

次に、イタリアンの栽培ポイントについても説明がありました。群馬県伊勢崎市周辺においては理想的な播種時期は10月上旬から中旬であり（栃木県南部も同様）、播種後5日程度で降雨の予報が出ている様なタイミングが良いとのこと。また、雑草防除については登録除草剤が少ないため、生育初期でどれだけ一斉に発芽し、地面を被覆できるかが大きなポイントになります。そのため、播種量も重要であり適期は3〜4 kg/10 a、それ以外は5〜8 kg/10 aとなります。なお、10

月下旬の播種は降雨が極端に少なくなるため、乾燥により圃場の定着率が落ち、裸地ができる事で雑草の入り込む余地を与えてしまうとのことでした。

更に、秋播き種子の品種間差について、試験圃場で現物を見学しました。同じ播種日での早晩性の差による生育の違いや、草型・草丈等の違いについて解説して頂きました。品種登録に向けた栽培試験区での播種では、“一粒播種”してはいますが、とても一粒毎の播種とは思えない株立ちと分けつの状況に驚きました。その立ち姿を見ていると、一般に播種している圃場では、とても本来の能力を活かしきれないのではないかと感じたところ。最後に、今回の研修会に参加された皆さんは、種子に関する見聞を十分に広めることが出来たことと思います。併せて、今後の経営向上の一助に繋がることと期待しております。

部課だより 業務部

2019 セントラルジャパンホルスタインショウ開催 (静岡県御殿場市)

4月25日～27日に、静岡県御殿場市馬術・スポーツセンターにて標記のショウが開催されました。オフィシャルジャッジに山口寿典氏（株式会社十勝家畜人工授精所取締役常務）、アソシエートジャッジに佐藤孝一氏（北海道酪農家）を迎え、本県からの13頭を含む160頭のホルスタインが出品されました。審査結果は、第4部において皆川健介さん（那須塩原市）が、第6部において小針勤さん（那須塩原市）が、第9部において和田泰さん（那須塩原市）がリザーブチャンピオンを獲得されました。また、第3部出品の県立真岡北陵高等学校が準最優秀学校賞（未經産の部）に輝きました。ほか出品牛についても一覧のとおり成績を収めることができました。



出品牛

今大会の出品に際しご支援くださいました皆様、誠にありがとうございました。また、出品者並びに関係者の皆様、大変お疲れ様でした。

2019 セントラルジャパンホルスタインショウ 栃木県結果一覧

No.	クラス	名 号	生年月日	出 品 者	順 位
1	第1部	リージエント ドアマン ベデツテ E T	H30. 6.25	和田 泰	6位
2	第1部	SH08 ロングロイ モントレー	H30. 5. 9	スペシャルホルスタイン08	10位
3	第2部	ホクリヨウ ロング スピズ ドアマン	H30. 3. 1	県立真岡北陵高等学校	3位
4	第3部	タクヨウ ワーデン エンデバー ホノカ	H29.10.17	県立那須拓陽高等学校	9位
5	第4部	タカミナ ヘブン バンビ	H29. 8. 8	皆川 健介	2位
6	第5部	タクヨウ キヤシー クラツシユー	H29. 4.15	県立那須拓陽高等学校	6位
7	第6部	タクヨウ エレガント モータン	H29. 1.18	県立那須拓陽高等学校	5位
8	第6部	コバリ ワンダー ウインデイ	H28.10. 7	小針 勤	2位
9	第9部	397 タカノハシ M アトニー ブルツク	H27. 8. 1	鷹筈 仁美	4位
10	第9部	リージエント モーグル ジンジャー	H27. 7. 3	和田 泰	2位
11	第10部	リージエント モーガン ブレンダ	H27. 2.14	和田 泰	3位
12	第11部	383 タカノハシ M ウインド ライナー	H26. 3.30	鷹筈 仁美	3位
13	第11部	ビツクバリア ブラクストン バーバラ	H25.10. 1	大関 悠太	4位



部課だより

生乳受託課

平成31年4月度の組合生乳生産量は、昨年同月乳量と比較し101.1%（2万309t）と12月度より5ヶ月連続前年を上回る状況です。各支所の受入乳量は、那須高原支所1万3258t（前年比101.3%）、宇都宮支所2551t（同98.3%）、県南支所4500t（同102.3%）となり、出荷者数は、前年同月より15戸減の403戸（内、学校は1校）でした。

4月度の組合平均乳質は、脂肪率3.83%（前年差+0.04%）、無脂固形分率8.83%（同+0.07%）、体細胞数19.07万（同▲1.09万）と各々前年を上回る好成績となりました。

関東生乳販連の4月総受託乳量は9万2165t（前年比98.5%）となり、22ヶ月連続し前年を下回る状況となりました。

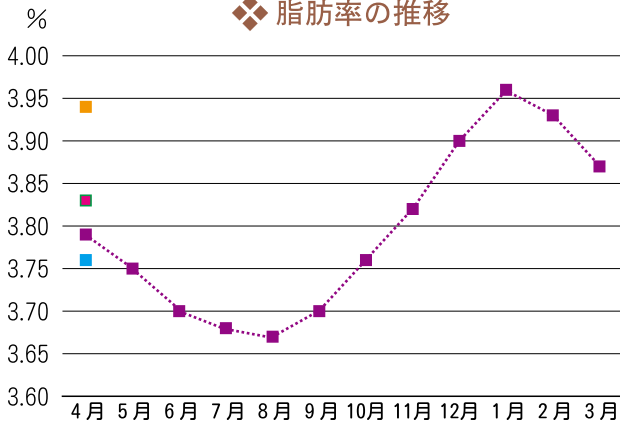
用途別の販売数量は、4月度より飲用及びはっ酵乳向けの価格改定があり消費が懸念されましたが、飲用向け99.1%、はっ酵乳向け102.6%と堅調に推

移しております。4月の全国の生産量は、北海道が前年比100.5%と2ヶ月連続し前年を上回りましたが、都府県は97.1%と低迷し43ヶ月連続前年を下回り、全国の生産量も98.9%と8ヶ月連続で前年を下回りました。尚、平成31年4月の生産量・乳質、関東生乳販連の用途別販売数量は別表のとおりです。

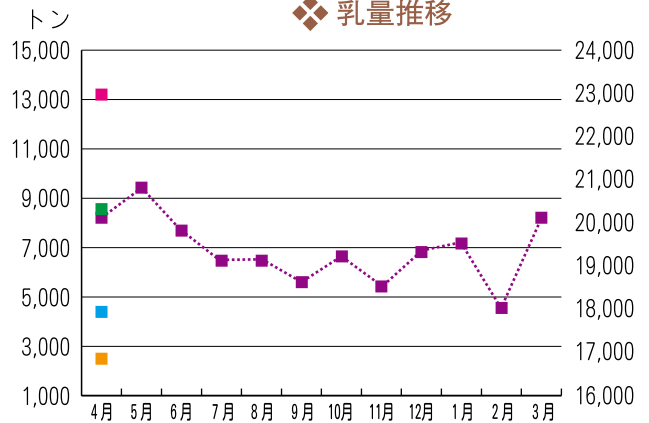
平成31年度 関東生乳販連用途別販売数量（単位：kg・%）

用途	4月度実績	前年同期実績	前年比	4月末実績(累計)	前年同期実績	前年比
飲用牛乳向け	68,974,755	69,590,311	99.1	68,974,755	69,590,311	99.1
（うち学校向け）	8,327,262	8,732,753	95.4	8,327,262	8,732,753	95.4
はっ酵乳向け	12,903,149	12,578,301	102.6	12,903,149	12,578,301	102.6
脱粉・バター等向け	8,814,570	9,682,347	91.0	8,814,570	9,682,347	91.0
（うち委託加工向け）	0	0	-	0	0	-
生クリーム向け	1,406,108	1,660,703	84.7	1,406,108	1,660,703	84.7
チーズ向け	67,110	66,260	101.3	67,110	66,260	101.3
全乳哺育向け	0	0	-	0	0	-
総受託乳量	92,165,692	93,577,922	98.5	92,165,692	93,577,922	98.5
脱粉・バター等向け比率	9.56	10.35	-	9.56	10.35	-

◆ 脂肪率の推移

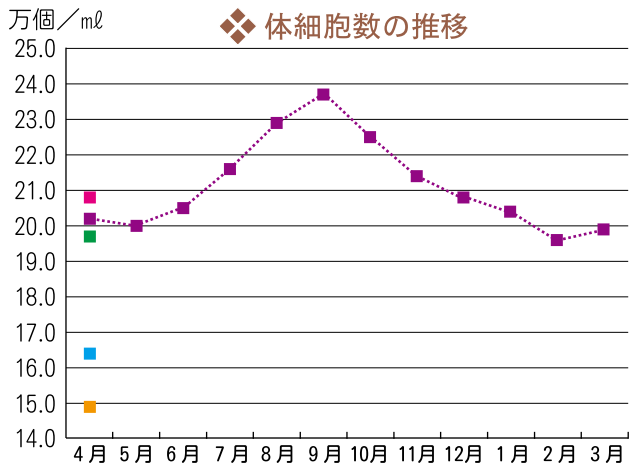


◆ 乳量推移

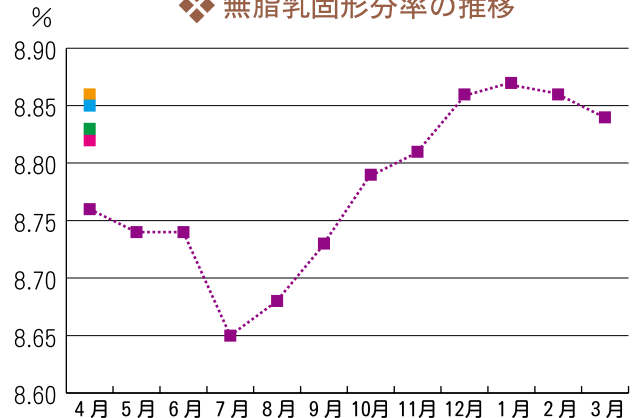


■ 那須高原 ■ 宇都宮 ■ 県南 ■ 平成31年度 ■ 平成30年度

◆ 体細胞数の推移



◆ 無脂乳固形分率の推移



理事会だより

3月度理事会 (3月29日)

報告事項

- (一) 組合員の加入について
- (二) 業務経過報告について
- (三) 組合資金貸付について
- (四) 組合プール乳価について
- (五) 職員人事について
- (六) 東京電力原発事故農畜産物損害賠償について
- (七) 関東生乳販連情報について

4月度理事会 (4月26日)

報告事項

- (一) 組合員の加入・予告脱退について
 - (二) 業務経過報告について
 - (三) 組合資金貸付について
 - (四) 組合プール乳価について
 - (五) 特別管理未収金の報告について
 - (六) 第18回酪農まつり開催結果について
 - (七) 東京電力原発事故農畜産物損害賠償について
 - (八) 関東生乳販連情報について
 - (九) 子会社(酪農とちぎアグリサポート)平成30年度事業実績について
- 協議事項**
- (一) 3月度及び平成30年度事業実績について

(二) 第18回通常総会の附議事項について

(三) 系統団体への増資について

(四) 目的積立金の取り崩しについて

(五) 外部団体等の役員推薦について

(六) 固定資産の取得について(追認)

お知らせ

職員人事

新規採用 (4月1日付)



業務推進課
添野 央矩

那須高原支所

4月より那須

高原支所に配属になりました。出身は地元、那須塩原市です。実家は非農家で、さらに高校は普通科、大学は経済学部卒というように、私の経歴はどれも酪農業に関わるものではありません。しかしながら、生き物が好きだったことに加え、大学在学中に食や農へ関心を抱くようになったことが契機となり、本組合に入組しました。

先述のとおり、すべてがゼロからのスタートとはなりますが、一日でも早く皆様のお役に立てるよう精一杯精励して参りますので、何卒ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。



業務推進課
小林 来望

県南支所

4月から県南

支所に配属になりました。私は酪農業界が初めてになります。経歴としては、帝京大学経済学部を経て、卒業後1年間は販売職をしていました。酪農の事は全く知識がありませんが、これから勉強をしながら仕事を覚えていきたいと思えます。

私の趣味は、神社や仏閣を見てまわることです。神社等の独特の建物は感激しますし、また心が落ち着けるところが好きです。長い休みには京都に行ったりしています。

これからの業務については、少しでも組合員の皆様のお役に立てるように、日々努力して参りますので、ご指導のほどよろしくお願い致します。

●お知らせ●

第18回通常総会開催

日時

6月27日(木) 正午より

会場

高根沢町民ホール



4月度 ホクレン初妊牛市場成績 (単位:千円(税込))

市場名	開催日	出場頭数	成立頭数	取引率	平均価格	(そのうちET牛)		
						出場頭数	成立頭数	平均価格
十勝	4月4日	639	511	80.0%	917	94	80	1,066
根室	4月15日	517	451	87.2%	913	44	39	1,083
釧路	4月16日	305	221	72.5%	880	7	6	1,102
北見	4月17日	327	291	89.0%	938	8	8	1,079
十勝	4月18日	442	350	79.2%	930	67	46	1,050
豊富	4月19日	300	212	70.7%	913	44	39	1,083
合計		2,530	2,036	80.5%	915	264	218	1,077
前月		2,746	2,138	77.9%	925	230	180	1,062
前年同月		2,243	1,995	88.9%	988	187	173	1,164

初妊牛の今後の動向は8~9月分娩が中心となります。夏分娩中心の取引シーズンとなり、例年価格は軟調傾向になるのが一般的ですが、本年の3月~4月の価格差は2千円とほぼ横ばいとなりました。しかしながら1月の平均価格936千円、2月が952千円だったことを鑑みず、やはり例年並の価格低下が発生しています。このほか上場頭数も増加傾向にあり、全体としてはおおむね弱含みで推移するものと思われます。腹別ではF1腹は値段堅調、雌雄判別腹はやや軟調の傾向がある模様です。導入を希望される方は腹条件・分娩月によって手に時間がかかることも予想されますので、十分余裕をもってのお申込みをよろしくお願い申し上げます。

4月度 県内家畜市場成績 (単位:円(税込))

市場名	種別	成立頭数	平均体重	最高	最低	平均	前回比
那須(4/30)	ホルス雄	101	66	218,160	32,400	160,653	▲3,426
	F1雄	94	67	488,160	219,240	388,501	7,131
	F1雌	86	61	402,840	50,760	333,946	22,241
館林(4/27)	ホルス雄	1	100	0	0	218,160	54,000
	F1雄	5	99	478,440	409,320	449,280	28,080
	F1雌	6	96	368,280	243,000	336,600	▲20,880

今回の初生牛取引価格は前回から比較し、概ね横ばい~やや強含みで推移しています。那須市場では特にF1雄の価格上昇が顕著であり、前回(4/25)比較では7千円の上昇ですが、1月から4月にかけて84千円上昇しています。4/30日の平均価格388千円はここ3年間で第三位の高値となっています(雌の平均価格333千円はここ3年で第一位)。例年夏に向かつて価格は上昇基調となる事が多いですが、現時点でかなりの高値であることから、概ね高値安定のまま推移するものと思われます。館林市場では成立頭数が少なく回りに値動きを繰り返しながらも、やや強含みで推移していくものと思われます。

